

なののはな だより

NANOHANA
DAYORI

No. **86**

January 2017



福聚苑「謹賀新年」

INDEX

1
2

トレンドTOPIX
潮流

しんじゆしんじゆ

厳しさを増す

介護職員の採用環境

2017年度介護報酬改定で

処遇改善へ

フォーカス「老健ちば」



〈新年のご挨拶〉

〈フォトコンテスト「笑顔」〉

3
4

〈特集〉平成28年度

研究事例発表大会

5
6

〈研修会報告〉

自由気ままに

ペーパーブログ

「あいはぶあ…うーん？」

介護老人保健施設着生の社
事務 藤井優子



7

〈なののはなスマイル〉施設の笑顔紹介

●シルバーハピネス

●ケアホーム初石

〈老健ちばカレンダー〉

〈編集後記〉



<http://www.chiba-roken.jp/>

平成29年1月20日 発行

●発行者/一般社団法人 千葉県老人保健施設協会 ●編集者/広報委員会

●〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-259-8435 FAX:043-259-8436

トレンド TOPIX 潮流

ちょうりゅう

ニュースウォッチ

厳しさを増す介護職員の採用環境 2017年度介護報酬改定で処遇改善へ

きないという介護分野特有の「景気と逆相関」の傾向を示している。

異例の期中改定で処遇改善

介護人材の採用環境は、近年で最も厳しい状況と言ってよい。介護分野の2015年度の有効求人倍率は2.59倍と全産業の1.08倍を大きく上回り、この12年で最も高い水準である。

介護分野の有効求人倍率は2008年度までの好景気で2.31倍に上昇したが、2008年以降のリーマンショックや東日本大震災の影響などで2010年度には1.31倍に低下した。しかし、その後の景気回復とともに求人倍率は右肩上がりであり現在に至っている。不況時の方が採用が比較的順調で、好況だと人材を確保で

こうした状況下で、さらなる介護人材確保を後押しするため、2017年4月に「2017年度介護報酬改定」が実施される。

2016年6月に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」で介護人材確保の総合対策が盛り込まれたことを受けたものだ。2014年度に消費税が8%に引き上げられた際の期中改定を除くと「これまでに前例のない改定」になる。

具体的には介護職員処遇改善加算に現行の同加算Ⅰの上位ランクとして、月1万円程度のアップとなるような新加算を設ける。算定要件は従来のキャリアパス要件Ⅰ・Ⅱに加えて「キャリアパス要件Ⅲ」が追加される見通しだ。その算

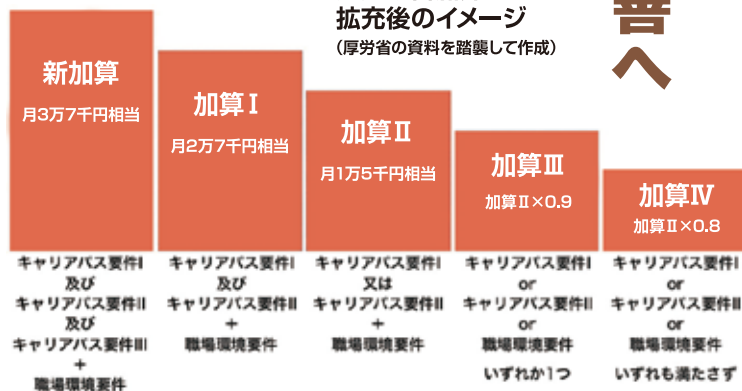
定要件は、「経験や資格などに応じて昇給する仕組みや、あるいは一定基準に基づいて定期昇給する仕組みなどを設けること」とされている。

現在の介護職員処遇改善加算は、職位別の賃金を定めれば昇給の条件まで明記しなくてもよかった。だが、キャリアパス要件Ⅲでは、(1)経験、(2)資格、(3)評価のいずれかに応じて昇給する仕組みを設ける必要がある。その際に就業規則など書面での根拠規定を設けるほか、すべての介護職員に周知することが求められている。なお今回のキャリアパス要件Ⅲでは昇給の方法として基本給・手当・賞与などを問わない。

今回の改定は他の加算や基本報酬は変更せず、介護職員処遇改善加算だけを改定する「処遇改善改定」となる。

(日経ヘルスケア2016/12月号記事一部抜粋)

処遇改善加算の
拡充後のイメージ
(厚労省の資料を踏襲して作成)



《キャリアパス要件Ⅰ》

職位・職責・職務内容等に応じた任用要件と賃金体系を整備すること

《キャリアパス要件Ⅱ》

資質向上のための計画を策定して研修の実施または研修の機会を確保すること

《キャリアパス要件Ⅲ》

経験もしくは資格等に応じて昇給する仕組み、または一定の基準にもとづき定期に昇給を判定する仕組みを設けること

職場環境等要件

賃金改善以外の処遇改善を実施すること
*就業規則等の明確な書面での整備・全ての介護職員への周知を含む

TOPIX

フォーカス 老健 ちば

謹賀 新年



千葉県老人保健施設協会
副会長 梶原 優

新年のご挨拶

新春を迎え、明けましておめでとうございます。本年が千葉県老人保健施設協会にとって、さらなる変革と発展の年となりますことを願っております。

平成29年は、社会保障制度改革の枠組みを完成させる年となります。千葉県の地域医療構想（医療法）、地域包括ケアシステム（介護保険法）の枠組みを本年度中に確立し、来たるべき来年の第7次医療法改正、第7次介護保険法改正、さらに、診療報酬、介護保険報酬の同時改訂に備える年でもあります。本年は、様々な情報が目まぐるしく飛び交うことを考えております。

そのような中で、老人保健施設は中間施設として、地域包括ケアシ

テムの中で重要な役割を期待されており、本年は、地域の中で将来を見据え、自らの施設機能を決断する時期とも考えております。そのためにも、人材を人財として優秀な職員が確保が欠かせません。

当協会は、独自の研修システムを長年立ち上げ継続しております。職員のキャリアアップのためにも本年は多忙の中、工夫して多くの参加を期待しております。人・もの・金と言われている。優秀な人材を育成し、施設の質を向上させ、結果、安定した施設運営費が確保できるものと確信しております。会員施設の益々のご活躍を祈念しております。

フォトコンテスト

「笑顔」



平成28年12月16日に開催された研究事例発表大会の場でフォトコンテスト「笑顔」が開催されました。会場ロビーには各施設からの素敵な笑顔の写真が展示されました。研究事例発表大会の参加者がお気に入りの施設に投票し、『なのはな館みさき』の作品が最多数の賛同を得ました。

フォトコンテスト参加施設

・晴山苑・佐倉ホワイエ・光栄館・姉ヶ崎ケアセンター・なのはな館みさき・総和苑・ロータスケアセンター・フェルマータ船橋・クレイン・我孫子ロイヤルケアセンター・ふなばし光陽・みさきの郷



なのはな館みさき「笑顔」

平成28年度「研究事例発表大会」

去る12月16日(金)に研究事例発表大会が千葉市文化センターで開催され30施設から86名と大学・専門学校4校から学生の方々が参加されました。

始めに平山会長の挨拶があり今年は今老健事務局次長の白井充様より「介護老人保健施設で働く魅力」をテーマに講演をいただきました。学生の皆さんはこれから介護の現場で働くこともあってとても熱心に講演を聞かれておりました。

講演の後は各施設から事例発表が行われ、リハビリや在宅復帰への取り組み趣味やレクリエーション等の取り組みを発表され、成田国際福祉専門学校と植草学園短期大学の学生にも学生発表を行っていただきました。発表後は恒例のレクリエーション協会の湯山先生の身体を動かすレクリエーションが行われました。

最後に座長を務めていただいた、なんな苑の飯吉裕樹理学療法士より総評をいただきました。

今年とは新たな取り組みとして講演や学生の発表またフォトコンテスト(2頁にて紹介)を取り入れてみました。来年も多くの方々に参加いただけるように大会を盛り上げたいと思います。



平山会長による
挨拶



全老健
白井事務局次長の講演

研究事例発表大会 表彰式

最優秀賞

帰るためにがんばる!!

～在宅生活へ向けた多職種での関わり～

梨香苑 石井 瑠理子さん(介護職)

この度は最優秀賞という評価を頂き、大変光栄に思っています。これまでの多職種協働・連携で取り組んできたことが報われました。今後も利用者の思いに寄り添った介護をしていきたいと思えます。最後に、ご協力くださった利用者様や職員の皆様へ感謝いたします。

左から 都丸 純二さん(介護職)／石井 瑠理子さん(介護職)／鶴岡 瞳さん(看護職)



この度最優秀賞を受賞された梨香苑には訪問取材し次号の特集で掲載いたします。

レクリエーション



恒例の湯山先生(レクリエーション協会)による
身体を動かすレクリエーション



ロビーではフォトコンテスト「笑顔」の
展示会が行われていました。



優秀賞



誉田東小学校との体験学習が もたらした財産とは ～未来のために積みあげる～

総和苑 高橋 秀明さん(介護課長)

ALL総和苑(全職種が関わる)の取り組みを評価していただきありがとうございます。継続は力なり。小学校と交流を続けて8年。地道な取り組みの積み重ねが「未来につながる、花が咲く」と信じて実践してきました。これを励みにこれからもがんばります。

左から 上野 夏美さん(介護職) / 高橋 秀明さん(介護課長)

高齢者は歯が命 ～重曹水を用いて口腔内環境の改善～

シルバーハピネス 半澤 こずえさん(介護職)

この度は賞をいただき有難うございます。今回は重曹水が少しの手間で効果を得られる事に注目し試す事にしました。結果忙しい業務の中でも色々な事を工夫し質の高いケアを提供できる事を学びました。今後もこの体験を忘れず前向きに取り組んでいきたいと思います。

左から 中島 尚文さん(看護職) / 嶺島 勇人さん(介護職) /
半澤 こずえさん(介護職) / 保科 百重さん(看護職) /
佐藤 友美さん(介護職)



学生発表

成田国際福祉専門学校
介護過程の学び
小賀坂 咲紀さん



成田国際福祉専門学校

植草学園短期大学
認知症の人が語る自分史
～人生すごろくを通してのコミュニケーション～
糟倉 志織さん



植草学園短期大学



総評 飯吉総座長



受賞者

研・修・会・報・告

高齢者の栄養と食事研修会

平成28年11月11日(金)に高齢者の栄養と食事研修会が京葉銀行文化プラザにて開催されました。千葉県内の老健35施設から55名の参加がありました。講師には言語聴覚士であり介護老人保健施設佐倉ホワイエで活躍されている平澤美枝子先生をお迎えしご講義いただきました。

講師の先生より



佐倉ホワイエ
平澤 美枝子

今回「高齢者の栄養と食事研修会」の講師としてお声かけいただきました。普段は受講者として参加している県老健の研修でしたので、私に務まるものかと不安もありましたが、身近な老健に勤務する言語聴覚士の視点で、ご利用者の食事の向上に何か関わられるのであれば、と思ってお引き受けることにしました。

午前中の講義では、摂食嚥下リハビリテーションの基礎知識と具体的な方法をお伝えしたり、私自身が老健で取り組んだ事などを紹介しました。午後からは、グループワークを2種類行いま



た。まずは「事例検討」として、食事に関する方針を立てるために必要な情報を参加者の方から質問していただくことから始め、4人という比較的少人数のチームで話し合い、導き出した方針を発表していただきました。多様な結果が導き出され、普段の業務でも、構成する職員によってその時にできるアプローチがあることを改めて感じると共に、私自身も予測していた範囲を超える視点も多く、学ばせていただいた場面でもありました。更に、私としては老健に勤める職員と情報交換できるのは、この研修の場くらいで貴重な機会だと思っていましたので、食事に関する「自由討論」の時間も作りました。これについても、いくつかのチームの方には発表いただき、食事提供の際の具体的なアイデアが多数挙がり、取り入れてみたい工夫も多くありました。グループワークで行ったようなわからないことを尋ねたり他者の意見を聞いて取り入れたりする会話の力は、勤務上のチームワークにも役立つものと思います。

今回の研修で、言語聴覚士がいればできること、いなくてもできることがお伝えでき、食事に対する取り組みのきっかけになれば幸いです。

施設ケアマネジャー研修会

平成28年11月22日(火)に施設ケアマネジャー研修会がホテルポートプラザで開催されました。50施設から58名の参加でした。対人援助スキルアップ研究所の所長である佐藤ちよみ氏を講師にお迎えして「自己理解・他者理解」「社会的基礎力」をテーマに講義がありました。午前中は交流分析のツールを用いて自己理解を深め、午後はゲームを通して参加者同士がコミュニケーションを図りながら合意形成をはかるというワークショップを行いました。大変有意義な研修となりました。

認知症研修会

平成28年12月6日(火)に認知症研修会が千葉県教育会館で開催されました。当日は37施設から52名の参加でした。株式会社きらめき介護塾の代表取締役である渡辺哲弘氏を講師にお迎えして「認知症の人の気持ち」をテーマに講義がありました。認知症ケアの大切な視点の話にはじまり、大事なかわりとはどんなことか・認知症の予防・疾患と行動・気持ちと行動などについて話されました。認知症への知識が深まった、大変有意義な研修となりました。



福祉車両のプロフェッショナルにお任せください。

～ 営業内容 ～

- ▶ 福祉車両の販売・リース
- ▶ 架装部のメンテナンス
- ▶ 車検・点検・修理・板金塗装
- ▶ 各種損害保険
- ▶ 福祉車両の代車・レンタカー



福祉車両のどんなことでも

インジニアス株式会社

〒332-0031 埼玉県川口市青木 3-12-11

URL: <http://www.ingenious.co.jp>
TEL.048-257-2948

『あいはぶあ…うーん?』

介護老人保健施設蒼生の杜 事務 藤井優子

平成28年6月は職員健診・10月の秋楽祭に向け実行委員会始動。

毎年、秋楽祭の事務は受付・模擬店・ゲームお手伝いしか参加していませんでしたが、今年は舞台デビュー?何かやらない?何人?事務長を筆頭に経理・相談 受付2人の中年チームを結成です。

出し物は、職員健診を間近に控えていたので、ダイエット(女性の永遠テーマ)を兼ねてダンスに決定です。

ところが、ダンスの練習よりダイエットに熱が入る5人、私は、晩酌の制限、毎晩のウォーキング、お菓子はダイエットクッキー、炭水化物は1日1回。2ヶ月たち、気づけば秋楽祭まで1ヵ月…。

何のダンスかお話ししていませんでした(経験もない中年が無謀にも『KARAOKEミスター』。練習を始め3日目で難しさに弱音(無理かも)。



コツコツ自主トレし、全員でフォーメーション調整を重ねての当日。ドキドキ円陣を組み「ファイト! オー!」初舞台の事務チーム、利用者様の顔を見る余裕もなくアンコールも耳に入らず、逃げるように終了(笑)



でも、見学に来られた利用者様のご家族に「凄くよかったわよ、素敵でしたよ!」いもの見せてもらったわ、痩せた?と暖かい言葉ももらい、チームの絆と張り詰めた緊張感から達成感の喜びに変わり、私にとって最高の思い出になりました。後日、

打ち上げ乾杯、飲んで食べて…またダイエットしないと?(笑)今は、仕事にもチーム力が反映され、毎日楽しく仕事して

Information

千葉県老人保健施設協会 研修委員長として



ロータスケアセンター 川端 心

千葉県老人保健施設協会の研修委員長として約8年、委員長として2年担当させて頂きました。研修委員会は委員6〜7名で構成されており、事務局と共に今の老健を踏まえ、6月の新人対象から始まり各専門職、また施設で必須とされている感染対策、リスクマネジメント、認知症対応等々協会としては約20回、昨年は全国老人保健施設協会との共催研修や、例年12月には県内の老健と養成校合わせて20演題以上の新しい取り組みやケース紹介、調査等の研究事例発表大会を開催しています。ただ非常に残念なことに年々参加者数は減少傾向にあります。

近年、国の施策として老健は地域包括ケアシステムの中でも重要な拠点としての位置づけとされており、またそこで働く私たちにはさらに介護の「質」というものも問われています。高齢者の尊厳を守り、顕在・潜在化しているニーズを探り、根拠のある個別ケア・多職種協働によるチーム支援を主軸に、在宅復帰、地域連携、予防か

らターミナルまで状態変化に順応していかななくては「質」は評価されません。そこにたどり着くためには多種多様な方法があるとは思いますが、その一つの足掛かりとして研究への取り組みや研修会への参加があり、常に向上心を持ち専門性を高める自己研鑽、キャリアアップが必要です。

介護業界の離職率、人員不足と言われている状況から考えれば求められているものを全てクリアすることは大変困難で、理想に過ぎないかもしれませんが、様々な一歩を進んでいかなければ福祉領域として、事業所・組織として、働く個人としての「質」は向上していかないのも事実です。

今後も千葉県老人保健施設協会は皆さんが興味を持てる、積極的に参加が出来る、理解しやすい研修会を目標に、企画開催していかなければならないと考えます。私は今年度をもって研修委員は任期満了とさせて頂きますが、これからの皆様の明るい未来に向けて陰ながら支援していければと思います。ありがとうございます。



ちよのはな スマイル

明るく!

元気!

施設の笑顔をご紹介します!



■ シルバーハピネス

シルバーハピネスは、いすみ医療センター併設施設として創設し20年が経ちます。風そよぐ谷国吉駅から徒歩5分、自然豊かな環境の中、隣接する病院と連携を取り地域に根差した医療・福祉をモットーに皆様に喜ばれ必要とされる施設を目指しています。

住 所：いすみ市荻谷1177
電 話：0470-86-5551
開設日：平成8年12月2日
入 所：100名
通 所：20名

日々精進!!
ご利用者が笑顔で
楽しい療養生活を
送って頂けるよう心掛け、
頑張っています。



- シルバーハピネス
写真左
・介護員 末吉 智恵
写真右
・介護員 山中 由美恵



■ ケアホーム初石

広い敷地の中には、さくらやつつじ等、四季折々の植物が茂り、その季節が訪れるとお花見が楽しめる、自然豊かな敷地内にある施設です。

当施設は千葉県で初めて「認知症専門」の老健として認可され、初石病院と連携することで急速に進む認知症やせん妄などの周辺症状にも対応できます。

住 所：千葉県柏市西原7-6-3
電 話：04-7152-3400
開設日：平成23年11月21日
入 所：100名
通 所：30名

入所者様の有意義な余生と、
穏やかな看取り、ご家族様のご満足のために
日本最高レベルの介護、看護を目指しています。
師長 林 明美



老健ちばカレンダー

1月

23日(月) ● 管理者研修会〈ホテルポートプラザちば〉

2月

16日(木) ● コミュニケーション研修会〈千葉市生涯学習センター〉
第2回支援相談員部会 一日時場所は未定

● 編集後記

- 昨年一年は、介護人材不足の折、求人活動に終始したような気がします。今年は処遇改善加算も臨時改正で見直されますが、まだまだ厳しい現状です。採用コストばかりが急上昇中(´Д`) = 3(坂本)
- 謹賀新年! 昨年の夏から施設にヤギの母娘が来ました。母ヤギは「ゆき」で娘ヤギは「ふちこ」と言います。みんなの人気者なので館山にお越しの際は遊びに来てください(∩_∩)ノ(神作)
- 新年、明けましておめでとうございます。今年も広報委員として皆様のお役に立てられるような広報誌作りと千葉県にある老健の素晴らしい所を紹介していきたいと思えます。今年もどうぞ宜しくお願い致します(∩_∩)ノ(福田)
- 2016年を振り返ると、イギリスのクーロ離脱、アメリカの大統領選など、世界的には激動の年だったように思います。私的には仕事もプライベートも例年と変わらず波が穏やかでした。2017年も健康を保ちながら良い年にしたいと思えます。本年もどうぞ宜しくお願い致します(∩_∩)ノ(河野)

- 千葉県老健協会最大のイベント! 研究事例発表大会に昨年も参加し取材が出来ました。周囲の協力で楽しく活動しています。今年もよろしくお楽しみますv(*^o^*)v(若林)
- 新年明けましておめでとうございます。私事ですが、昨年は大病を患い人生初めての入院をいたしました。当たり前のごとく、健康であることの大切さを肝に銘じて、今年も広報委員の活動に邁進いたします(*-*)ノ(斎藤)
- 研修にて何年も前に取材をさせていただいた施設の方とお話をさせていただきました。以前取材をさせていただいたことを覚えていただきうれしく感じました。これからもこのような出合いを大切にしていきたいですo(∩_∩)o(佐々木)

